

事後評価結果

課題管理番号 : 17ek0109144h0003
研究開発課題名 : 経皮的肺動脈形成術における生体吸収性ステントの安全性と有効性の検討
研究代表機関名 : 慶應義塾大学
研究開発代表者名 : 福田恵一

評価委員会のコメント :

○評価できる点、推進すべき点、研究事業にとって必要である理由
理屈の上では重要な研究である。

○疑問点、改善すべき点、その他助言等

成果の外部への発表に、学会発表すら書かれていないのは全く理解できない。その件も含めて、会社が付いている（アクテリオン）にも関わらず、報告書が杜撰である。

研究成果の報告がない点は問題である。

必要な非臨床試験について、また臨床研究に向けた準備状況について具体的な記載が乏しいため、評価ができない。現状ではガイドラインに資するエビデンスの創出の2018年3月達成見込みには根拠が示されていない。

特許や新知見は皆無である。

以上